

平成 20 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社フルキャストテクノロジー
 代表者の役職・氏名 代表取締役社長 貝塚 志朗
 (JASDAQ コード番号 2458)
 問 い 合 わ せ 先 取締役管理本部長 岩田 剛司
 電 話 番 号 03 - 3780 - 8321

平成 20 年 9 月期中間及び通期業績予想の修正ならびに

特別損失発生に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 19 年 11 月 5 日に公表した平成 20 年 9 月期（平成 19 年 10 月 1 日から平成 20 年 9 月 30 日）の業績予想および中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 9 月期中間期業績予想の修正（平成 19 年 10 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回予想 (A)	4,530	293	290	167
今回修正 (B)	4,480	△40	△45	△37
増減額 (B-A)	△50	△333	△335	△204
増減率 (%)	△1.1	△113.7	△115.5	△122.2
<ご参考> 前期実績	4,296	270	271	166

2. 平成 20 年 9 月期通期業績予想の修正（平成 19 年 10 月 1 日から平成 20 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回予想 (A)	9,700	600	593	342
今回修正 (B)	9,600	150	145	12
増減額 (B-A)	△100	△450	△448	△330
増減率 (%)	△1.0	△75.0	△75.5	△96.5
<ご参考> 前期実績	8,638	473	474	284

3. 修正の理由

売上高につきましては、平成 20 年 2 月 1 日付けで株式会社エグゼコミュニケーションズのネットワークエンジニアの派遣部門（N&S ソリューション部門）の事業の譲受けによる売上の積上げ及びビジネスソリューション部門は堅調に推移しておりますが、エンジニアアウトソーシング部門において外国人技術者の日本語等の研修期間の延長に伴う配属遅延により稼働率・稼働人数について当初計画を下回る為、中間期では 50 百万円減少の 4,480 百万円、通期では 100 百万円減少の 9,600 百万円となる見込であります。

営業利益につきましては、エンジニアアウトソーシング部門の配属遅延により稼働率が計画を下回ることに伴う待機人件費の増加、社員寮の空室費用の増加及び営業譲受けに伴うのれん代の発生等により、中間期では 333 百万円減少の△40 百万円、通期では 450 百万円減少の 150 百万円となる見込みであります。

当期純利益につきましては、営業利益の減少に加え、「採用・教育拠点の閉鎖」に伴う費用として中間期において 30 百万円、「本店ならびに本社移転」に伴う費用として通期で 85 百万円を特別損失として計上処理する予定であり、中間期においては 204 百万円減少の△37 百万円、通期では 330 百万円減少の 12 百万円となる見込であります。

※ 株式会社エグゼコミュニケーションズの事業譲受けにおけるのれんの償却期間は 5 年を予定しており、当期においてのれん償却費として約 53 百万円を見込んでおります。

4. 特別損失の発生

- ① 平成 20 年 2 月 25 日付で発表いたしました「採用・教育拠点の閉鎖に関するお知らせ」により採用・教育拠点の閉鎖費用として、事務所違約金、契約済の教育研修費等を撤退費用として中間期において 30 百万円を特別損失として計上する見込であります。
- ② 平成 20 年 2 月 25 日付で発表いたしました「本店ならびに本社移転に関するお知らせ」により本社移転に関する費用として、固定資産の除却費用、事務所の重複家賃等を通期において 85 百万円計上する見込であります。

5. 配当予想の修正について

平成 20 年 9 月期 中間期末配当金および期末配当金の修正については現在検討中であり、修正が生じた場合には速やかに発表いたします。

※ 本資料に記載しております業績予想につきましては、発表時におきまして入手可能な情報に基づき算出したものであり不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は今後様々な要因により本資料の予想数値と異なる可能性があります。

以 上

【参考資料】

部門別売上高予想の修正

1. 平成20年9月期中間期 部門別売上高の修正(平成19年10月1日から平成20年3月31日)

	全社合計	エンジニアアウト ソーシング部門	ビジネスソリュー ーション部門	N&Sソリュー ーション部門
	百万円	百万円	百万円	百万円
当初予想 (A)	4,530	4,272	258	—
今回修正 (B)	4,480	4,021	294	165
増減額 (B-A)	△50	△251	36	165
増減率 (%)	△1.1	△5.9	14.0	—
<ご参考> 前期実績	4,296	3,958	338	—

2. 平成20年9月期通期 部門別売上高の修正(平成19年10月1日から平成20年9月30日)

	全社合計	エンジニアアウト ソーシング部門	ビジネスソリュー ーション部門	N&Sソリュー ーション部門
	百万円	百万円	百万円	百万円
当初予想 (A)	9,700	9,184	516	—
今回修正 (B)	9,600	8,337	613	650
増減額 (B-A)	△100	△847	97	650
増減率 (%)	△1.0	△9.2	18.8	—
<ご参考> 前期実績	8,638	7,950	688	—